



講演会ご案内へ



## 講演会

## 第16回環境工学連合講演会 統一テーマ:「21世紀の環境工学のあり方」

主催 日本学術会議社会環境工学研究連絡委員会  
環境工学専門委員会  
共催 化学工学会, 環境科学会, 空気調和・衛生工学会,  
高分子学会, 資源処理学会, ○資源・素材学会,  
静電気学会, 大気環境学会, 地盤工学会, 土木学会,  
日本化学会, 日本機械学会, 日本建築学会, 日本水道協会,  
日本セラミックス協会, 日本太陽エネルギー学会, 日本鉄鋼協会,  
日本土壌肥料学会, 日本分析化学会, 日本水環境学会,  
日本リスク研究学会, 日本冷凍空調学会, 廃棄物学会,  
粉体工学会(50音順, ○は幹事学会)

## 開催日

2001年1月16日(火), 17日(水)

## 会場

日本学術会議講堂  
東京都港区六本木7-22-34  
電話(03)3403-6291

## 参加費

無料, ただし講演会論文集代(定価4 500円予定)として徴収いたします。

## 参加申込

はがきかFAXにて, 氏名, 勤務先, 同所在地, 所属学協会名(共催学協会以外も可)をご記入の上, 1月8日(月)までに下記 幹事学会宛お申し込み下さい。

## 申込先

資源・素材学会  
〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル5階  
電話(03)3402-0541/FAX(03)3403-1776

## ●1月16日(火)●

## 9.10 ~9.15/開会

総合司会: 佐々木 弘(資源・素材学会/早稲田大学理工学部)  
開会挨拶: 二瓶好正(学術会議会員/東京大学生産技術研究所)

9.15~11.55/安全・快適な環境をめざして  
〔司会 大屋正明(資源環境技術総合研究所)〕  
1-1 住宅内環境・設備の考え方

- 鎌田元康(空気調和・衛生工学会／東京大学工学系大学院)  
 1-2 環境共生住宅の10年？ 環境工学の新たな展開  
 岩村和夫(日本建築学会／武蔵工業大学環境情報学部)  
 1-3 人の耳に優しい道路交通騒音のあり方  
 橋本竹夫(日本機械学会／成蹊大学)  
 1-4 斜面崩壊予知戦略(斜面崩壊を斜面災害としないための戦略)  
 北村良介(地盤工学会／鹿児島大学工学部)

### 13.00～14.05／特別講演

[司会 二瓶好正(東京大学生産技術研究所)]

- 1-5 循環型社会の構築を目指して(法的側面からの取り組み)  
 浅野 直人(福岡大学法学部)

### 14.15～17.00／パネル討論:環境リスクとその管理

[司会 浦野紘平(横浜国立大学工学部)]

- 1-6 環境リスク研究の新たな展開(電磁波とダイオキシンを中心に)  
 兜 真徳(日本リスク研究学会／環境庁国立環境研究所)  
 1-7 水道水における病原微生物のリスク評価とその管理  
 大村達夫(日本水道協会／東北大学工学部)  
 1-8 大気中有機塩素化合物の個人暴露量調査(室内空気の影響とリスク評価)  
 相馬悠子(日本分析化学会／環境庁国立環境研究所化学 環境部)  
 1-9 残留性有機汚染物質に対するリスク認識(循環廃棄過程を中心に)  
 酒井伸一(廃棄物学会／京都大学環境保全センター)  
 1-10 有害化学物質の危険度評価(仮題)  
 小野芳朗(水環境学会／岡山大学環境理工学部)

### 17.15～19.00／懇親会

[東京大学生産技術研究所 第5会議室(当日 申込みを受け付けます)]

## ●1月17日(水)●

### 9.45～11.45／自然エネルギーと自然循環の利用

[司会 宇田川光弘(工学院大学工学部)]

- 2-1 自然エネルギー利用の果たす役割  
 牛山 泉(日本太陽エネルギー学会／足利工業大学機械工学科)  
 2-2 植物バイオマスからの有価物生産(仮題)  
 迫田章義(日本セラミックス協会・環境科学会／東京大学生産技術研究所)  
 2-3 日本の農業構造と窒素などの環境負荷  
 西尾道徳(土壌肥料学会／筑波大学)

### 13.00～15.00／循環型社会の実現に向けて(1)

[司会 村上周三(東京大学生産技術研究所)]

- 2-4 21世紀における循環型社会と鉄鋼業  
 原 茂太(日本鉄鋼協会／大阪大学大学院工学研究科)  
 2-5 生分解性プラスチック(環境時代の基盤資材に向けての課題)  
 大島一史(高分子学会／生分解性プラスチック研究会)  
 2-6 資源技術の環境への適用  
 岩野 和(資源・素材学会／同和鉱業(株)環境技術研究所)

### 15.10～17.10／循環型社会の現実に向けて(2)

[司会 矢野良子(東京工業高等専門学校物質工学科)]

- 2-7 メカノケミストリーを利用した環境保全とリサイクル

齋藤文良(粉体工学会／東北大学素材工学研究所)

2-8 地球環境調和型冷凍・空調システムを目指して

佐藤春樹(日本冷凍空調学会／慶應義塾大学理工学部)

2-9 快適環境の創造を目指して(有害物質の除去処理)

指宿堯嗣(大気環境学会／資源環境技術総合研究所)

17.10～17.15／閉会

閉会挨拶:大垣真一郎(環境工学専門委員会委員長／東京大学工学系研究科)



---

E-mail:[conf@jsme.or.jp](mailto:conf@jsme.or.jp)

All Rights Reserved, Copyright(C), 2000 The Japan Society of Mechanical Engineers.